とちぎの公共交通
（令和2（2020）年度版）

令和3（2021）年6月
栃木県生活交通対策協議会
1. 鉄道・バスネットワークの概況

①鉄道路線網

<table>
<thead>
<tr>
<th>運行会社</th>
<th>路線名</th>
<th>起始点</th>
<th>原内区間</th>
<th>運行距離 (km)</th>
<th>鉄道駅数</th>
<th>平均駅間距離 (km)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>JR東日本</td>
<td>東北新幹線</td>
<td>東京 - 青森</td>
<td>小山 - 新青森</td>
<td>772</td>
<td>3</td>
<td>266</td>
</tr>
<tr>
<td>JR東日本</td>
<td>日光線</td>
<td>上野 - 日光</td>
<td>上野 - 日光</td>
<td>40.5</td>
<td>7</td>
<td>68</td>
</tr>
<tr>
<td>JR東日本</td>
<td>甲府線</td>
<td>宝橋 - 宮山</td>
<td>宝橋 - 宮山</td>
<td>20.4</td>
<td>8</td>
<td>2.9</td>
</tr>
<tr>
<td>JR東日本</td>
<td>那須塩原線</td>
<td>新高崎 - 小山</td>
<td>新高崎 - 小山</td>
<td>47.3</td>
<td>11</td>
<td>4.7</td>
</tr>
<tr>
<td>JR東日本</td>
<td>本川崎線</td>
<td>小山 - 水戸</td>
<td>小山 - 野田 (水戸)</td>
<td>4.8</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>東武鉄道</td>
<td>伊勢崎線</td>
<td>浅草 - 伊勢崎</td>
<td>伊勢崎 - 郡山</td>
<td>65.0</td>
<td>15</td>
<td>3.8</td>
</tr>
<tr>
<td>東武鉄道</td>
<td>日光線</td>
<td>東武動物公園 - 日光</td>
<td>須賀川 - 東武日光</td>
<td>10.2</td>
<td>8</td>
<td>2.2</td>
</tr>
<tr>
<td>東武鉄道</td>
<td>本川崎線</td>
<td>小山 - 青梅</td>
<td>小山 - 青梅</td>
<td>4.9</td>
<td>1</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>東武鉄道</td>
<td>総武線</td>
<td>下総川原 - 関東</td>
<td>下総川原 - 関東</td>
<td>16.2</td>
<td>9</td>
<td>2.0</td>
</tr>
<tr>
<td>南部鉄道</td>
<td>鷲沼線</td>
<td>湯沢 - 鷲沼</td>
<td>湯沢 - 鷲沼</td>
<td>33.4</td>
<td>10</td>
<td>3.3</td>
</tr>
<tr>
<td>岩手鉄道</td>
<td>介川線</td>
<td>下館 - 滝水</td>
<td>下館 - 滝水</td>
<td>25.0</td>
<td>8</td>
<td>3.6</td>
</tr>
<tr>
<td>けん玉信楽鉄道</td>
<td>伊賀線</td>
<td>横手 - 信楽</td>
<td>横手 - 信楽</td>
<td>1.4</td>
<td>4</td>
<td>1.8</td>
</tr>
<tr>
<td>本線 (新幹線含む)</td>
<td>本線</td>
<td>本線</td>
<td>本線</td>
<td>495.7</td>
<td>127</td>
<td>3.9</td>
</tr>
<tr>
<td>全合計 (新幹線含む</td>
<td>本線</td>
<td>本線</td>
<td>本線</td>
<td>418.5</td>
<td>117</td>
<td>3.6</td>
</tr>
</tbody>
</table>

平均駅間距離 (km)

栃木県

可住地面積 (100km²) あたり鉄道路線延長 (km)

全国平均 2.8km

栃木県 3.71km

全国平均 23.8km

可住地面積 (100km²) あたり鉄道路線延長 (km)

栃木県 14.4km

※可住地面積：総面積から森林・原野・湖沼の面積を除いた面積
資料：地域交通年報（H25）
都道府県・市区町村のすがた（R1）

図1 鉄道路線延長と平均駅間距離（都道府県別）

図2 栃木県内の鉄道網
1. 鉄道・バスネットワークの概況

②バス路線網

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>分類</th>
<th>概況</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>路線網</td>
<td>民間バス</td>
<td>5社 254系統 計4,074,1km</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>市町村生活交通</td>
<td>14市11町183系統</td>
</tr>
<tr>
<td>停留所</td>
<td></td>
<td>4,389箇所 (事業者別の延べ数、上下で1箇所とカウント)</td>
</tr>
<tr>
<td>輸送人員等</td>
<td>可住地面積あたりバス走行キロ</td>
<td>25.4km/km2・年（38位）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(1位 東京都：345.1km/km2・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(26位 茨城県：32.4km/km2・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(36位 群馬県：26.9km/km2・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(47位 秋田県：13.4km/km2・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>走行キロあたり輸送人員</td>
<td>0.24人/km・年（33位）</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(1位 神奈川県：2.13人/km・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(31位 茨城県：0.29人/km・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(46位 群馬県：0.16人/km・年)</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>(47位 香川県：0.13人/km・年)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※バス走行キロ：燃料別走行キロのバス（軽油利用）の集計
※可住地面積：総面積から森林・原野・湖沼の面積を除いた面積

資料: 地域交通年報(H25)
自動車燃料消費量統計年報(R1)
都道府県・市区町村のすがた(R1)

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績(市町村照会)をもとに作成

图1 乘合バスの走行キロと輸送人員（都道府県別）
图2 栃木県内のバス路線網
2. 鉄道・バスネットワークの人口カバー状況

①県全域

表1 公共交通サービスの人口カバー状況（県全域）

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>全系統</th>
<th>運行回数6回以上</th>
<th>運行回数20回以上</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>総人口</td>
<td>1,974,255</td>
<td>1,824,986</td>
<td>1,691,913</td>
</tr>
<tr>
<td>鉄道・バスサービス圏域人口</td>
<td>1,487,365</td>
<td>1,476,089</td>
<td>1,042,975</td>
</tr>
<tr>
<td>総人口に対する割合</td>
<td>75.5%</td>
<td>74.5%</td>
<td>52.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>(H20)</td>
<td>(74.8%)</td>
<td>(71.0%)</td>
<td>(63.4%)</td>
</tr>
<tr>
<td>デマンド区域運行を除く</td>
<td>1,211,007</td>
<td>1,198,337</td>
<td>1,006,646</td>
</tr>
<tr>
<td>総人口に対する割合</td>
<td>61.3%</td>
<td>60.3%</td>
<td>51.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>(H20)</td>
<td>(60.6%)</td>
<td>(60.0%)</td>
<td>(54.0%)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

※鉄道駅・バス停のサービス圏域
・鉄道については、第二回宇都宮都市圏パーソントリップ調査等における鉄道駅までの平均アクセス時間が3〜15分
（徒歩・自転車）となっていること等を考慮し、鉄道駅圏域は半径1.5kmに設定した。
・バスについては、道路の移動円滑化ガイドライン等で歩行者が気軽に歩ける距離
が300〜400mとされていること等を考慮し、バス路線から半径300m圏域として設定した。
※用途地域内人口は、H27人口メッシュ（500m）を用い、用途地域内に重複が含まれるメッシュ人口の合計。また、公共交通サービスの人口カバー率が100%の市町村の用途地域内人口は、「人口メッシュから算出した用途地域内人口の総数」
と「都市計画基礎調査の用途地域内人口」から差の係数を「都市計画基礎調査の用途地域内人口」乗じて算出した。

図1 市町村別公共交通サービスの人口カバー率（市町村別・運行回数6回/日以上）
図2 栃木県内の公共交通サービス圏域

【参考】バス運行回数の目安

※6回未満：頻・曜・日など各1往復程度のサービスも確保されていないレベル

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送業実施業績報告書、
令和元年度市町村（市町村間）バス運行実績（市町村間）をもとに作成
※人口についてはH27期調査500mメッシュデータを使用
※公共交通サービス圏域は、鉄道駅1.5km圏域
バス系統（運行回数6回/日以上）300m圏域
デマンド交通（区域運行）は運行範囲を地域として設定
2. 鉄道・バスネットワーク人口カバー状況

②市町村別集計

● デマンド区域運行で大部分をカバーしている市町村も見られる。
● 従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源（自家用有償旅客運送、福祉輸送、スクールバス等）を活用し、地域の移動ニーズにきめ細やかに対応することが必要。

表1 公共交通サービスの人口カバー率

<table>
<thead>
<tr>
<th>市町村名</th>
<th>デマンド区域運行でカバーされる率</th>
<th>市町村バスでカバーされる率</th>
<th>民間バス人口カバー率（かつ「鉄道・市町村バス・デマンド区域運行」の重複含む）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>宇都宮市</td>
<td>100%</td>
<td>100%</td>
<td>100%</td>
</tr>
<tr>
<td>足利市</td>
<td>97%</td>
<td>97%</td>
<td>97%</td>
</tr>
<tr>
<td>栃木市</td>
<td>96%</td>
<td>96%</td>
<td>96%</td>
</tr>
<tr>
<td>佐野市</td>
<td>95%</td>
<td>95%</td>
<td>95%</td>
</tr>
<tr>
<td>鹿沼市</td>
<td>94%</td>
<td>94%</td>
<td>94%</td>
</tr>
<tr>
<td>日光市</td>
<td>93%</td>
<td>93%</td>
<td>93%</td>
</tr>
<tr>
<td>小山市</td>
<td>92%</td>
<td>92%</td>
<td>92%</td>
</tr>
<tr>
<td>真岡市</td>
<td>91%</td>
<td>91%</td>
<td>91%</td>
</tr>
<tr>
<td>大田原市</td>
<td>90%</td>
<td>90%</td>
<td>90%</td>
</tr>
<tr>
<td>矢板市</td>
<td>89%</td>
<td>89%</td>
<td>89%</td>
</tr>
<tr>
<td>佐野市</td>
<td>88%</td>
<td>88%</td>
<td>88%</td>
</tr>
<tr>
<td>木戸町</td>
<td>87%</td>
<td>87%</td>
<td>87%</td>
</tr>
<tr>
<td>那須塩原市</td>
<td>86%</td>
<td>86%</td>
<td>86%</td>
</tr>
<tr>
<td>さくら市</td>
<td>85%</td>
<td>85%</td>
<td>85%</td>
</tr>
<tr>
<td>佐野市</td>
<td>84%</td>
<td>84%</td>
<td>84%</td>
</tr>
<tr>
<td>植田町</td>
<td>83%</td>
<td>83%</td>
<td>83%</td>
</tr>
<tr>
<td>那須烏山市</td>
<td>82%</td>
<td>82%</td>
<td>82%</td>
</tr>
<tr>
<td>下野市</td>
<td>81%</td>
<td>81%</td>
<td>81%</td>
</tr>
<tr>
<td>上三川町</td>
<td>80%</td>
<td>80%</td>
<td>80%</td>
</tr>
<tr>
<td>益子町</td>
<td>79%</td>
<td>79%</td>
<td>79%</td>
</tr>
<tr>
<td>茂木町</td>
<td>78%</td>
<td>78%</td>
<td>78%</td>
</tr>
<tr>
<td>市貝町</td>
<td>77%</td>
<td>77%</td>
<td>77%</td>
</tr>
<tr>
<td>芳賀町</td>
<td>76%</td>
<td>76%</td>
<td>76%</td>
</tr>
<tr>
<td>壬生町</td>
<td>75%</td>
<td>75%</td>
<td>75%</td>
</tr>
<tr>
<td>野木町</td>
<td>74%</td>
<td>74%</td>
<td>74%</td>
</tr>
<tr>
<td>塩谷町</td>
<td>73%</td>
<td>73%</td>
<td>73%</td>
</tr>
<tr>
<td>高根沢町</td>
<td>72%</td>
<td>72%</td>
<td>72%</td>
</tr>
<tr>
<td>那珂川町</td>
<td>71%</td>
<td>71%</td>
<td>71%</td>
</tr>
<tr>
<td>栃木県計</td>
<td>70%</td>
<td>70%</td>
<td>70%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

公共交通空白地域人口

公共交通空白地域人口（総人口）－公共交通サービス圏域人口

公共交通空白地域人口（デマンド区域運行を除く）－公共交通サービス圏域人口

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業運送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成

公共交通サービスの人口カバー率

公共交通サービスの人口カバー率

公共交通空白地域人口

公共交通空白地域人口（デマンド区域運行を除く）

公共交通空白地域人口（デマンド区域運行を除く）－鉄道バスサービス圏域人口

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業運送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成
③－1 事業者別運行系統（県北）

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成
※デマンド区域運行を行っている市町村は運行区域をカバー圏域とする。
2. 鉄道・バスネットワーク人口カバー状況

③－2 事業者別運行系統（県南）

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成
※デマンド区域運行を行っている市町村は運行区域をカバー圏域とする。
2. 鉄道・バスネットワーク人口カバー状況

4-1. バス運行本数（県北）

※令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成

※デマンド区域運行を行っている市町村は運行区域をカバー圏域とする。
2. 鉄道・バスネットワーク人口カバー状況

④ - 2 バス運行本数（県南）

*令和元年度一般乗合旅客自動車運送事業輸送実績報告書、令和元年度市町村バス運行実績（市町村照会）をもとに作成
※デマンド区域運行を行っている市町村は運行区域をカバー圏域とする。

※1 - 2 多くの市町村でバス運行本数が報告されているが、その中でも少ない市町村が存在する。特に、野木町や小山市ではバス運行本数が少ない傾向が見られる。

※2 - バス運行区域は、市町村のバストライルにより異なる。特に、栃木市や足利市では、バストライルが広く、バス運行本数も多いため、カバー状況が良好である。
3. 鉄道・バスの輸送実績

① 鉄道・バスの輸送人員

![鉄道の輸送人員](image)

※鉄道の輸送人員は、新幹線を除く。
※JR88以降は、道路運送法施行前以外の市町村バスの輸送人員を含まない。
※乗合バス等の輸送人員には、デマンド交通の実績を含まない。

資料：栃木県調べ

表1 鉄道の輸送人員の推移（路線別）

<table>
<thead>
<tr>
<th>路線名</th>
<th>H5</th>
<th>H6</th>
<th>H7</th>
<th>H8</th>
<th>H9</th>
<th>H10</th>
<th>H11</th>
<th>H12</th>
<th>H13</th>
<th>H14</th>
<th>H15</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>所沢市電気鉄道</td>
<td>8,153</td>
<td>8,291</td>
<td>8,439</td>
<td>8,587</td>
<td>8,735</td>
<td>8,883</td>
<td>9,031</td>
<td>9,179</td>
<td>9,327</td>
<td>9,474</td>
<td>9,620</td>
</tr>
<tr>
<td>那珂川町電鉄</td>
<td>7,992</td>
<td>8,130</td>
<td>8,268</td>
<td>8,406</td>
<td>8,544</td>
<td>8,682</td>
<td>8,820</td>
<td>8,958</td>
<td>9,096</td>
<td>9,234</td>
<td>9,372</td>
</tr>
<tr>
<td>賀茂郡電鉄</td>
<td>7,831</td>
<td>7,969</td>
<td>8,107</td>
<td>8,245</td>
<td>8,383</td>
<td>8,521</td>
<td>8,659</td>
<td>8,797</td>
<td>8,935</td>
<td>9,073</td>
<td>9,211</td>
</tr>
<tr>
<td>高崎市電鉄</td>
<td>7,670</td>
<td>7,808</td>
<td>7,946</td>
<td>8,084</td>
<td>8,222</td>
<td>8,360</td>
<td>8,498</td>
<td>8,636</td>
<td>8,774</td>
<td>8,912</td>
<td>9,050</td>
</tr>
<tr>
<td>東武東上線</td>
<td>7,509</td>
<td>7,647</td>
<td>7,785</td>
<td>7,923</td>
<td>8,061</td>
<td>8,199</td>
<td>8,337</td>
<td>8,475</td>
<td>8,613</td>
<td>8,751</td>
<td>8,889</td>
</tr>
</tbody>
</table>

資料：栃木県調べ

図2 鉄道の輸送人員の推移（路線別）

図3 乗合バス等の輸送人員の推移（路線別）

※JR88以降のわたらせ渓谷鉄道は駅別乗車人員の割合から県内の利用者数を見込み算出した値である。

資料：栃木県調べ
### 3. 鉄道・バスの輸送実績

#### ②乗合バス等の輸送人員・系統数

![図1 乗合バス等の系統数の推移](資料: 栃木県調べ)

<table>
<thead>
<tr>
<th>番号</th>
<th>乗合バス等の輸送人員・系統数</th>
<th>乗合バス等の輸送人員・系統数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>運行系統数民営バス</td>
<td>運行系統数市町村生活交通</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>系統数</th>
<th>1系統あたり輸送人員</th>
<th>乗合輸送人員・走行キロの推移(事業者別)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1000</td>
<td>358人/系統（平均1人内3系統）</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

#### 表1 乗合輸送人員・走行キロの推移（事業者別）

![図2 乗合バス輸送人員の推移（事業者別）](資料: 栃木県調べ)

![図3 乗合バス走行キロの推移（事業者別）](資料: 栃木県調べ)

<table>
<thead>
<tr>
<th>事業者</th>
<th>輸送人員</th>
<th>走行キロ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>445</td>
<td>2,727</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>300</td>
<td>1,743</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>450</td>
<td>2,745</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>350</td>
<td>1,943</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>500</td>
<td>3,943</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>600</td>
<td>4,943</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>700</td>
<td>5,943</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>800</td>
<td>6,943</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>900</td>
<td>7,943</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>1,000</td>
<td>8,943</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>1,100</td>
<td>9,943</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>1,200</td>
<td>10,943</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>1,300</td>
<td>11,943</td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>1,400</td>
<td>12,943</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>1,500</td>
<td>13,943</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>1,600</td>
<td>14,943</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>1,700</td>
<td>15,943</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>1,800</td>
<td>16,943</td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>1,900</td>
<td>17,943</td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>2,000</td>
<td>18,943</td>
</tr>
</tbody>
</table>

注1: 輸送人員には市町村バスで44系統運行しているものを含む注2: 民営ダイヤルバスは、H24.1日に日光交通と会社注3: 官民交通は、H20.4.1に関東自動車と会社

資料: 栃木県調べ